

器具の取り付けかた

取り付ける前に

- 天井にこのような配線部品がついている場合は、ご家庭でも手軽に器具が取り付けられます。



- 天井に配線部品が付いていない場合は、電気工事店(有資格者)に取り付け工事を依頼する。
※工事には資格が必要です。

取り付けかた

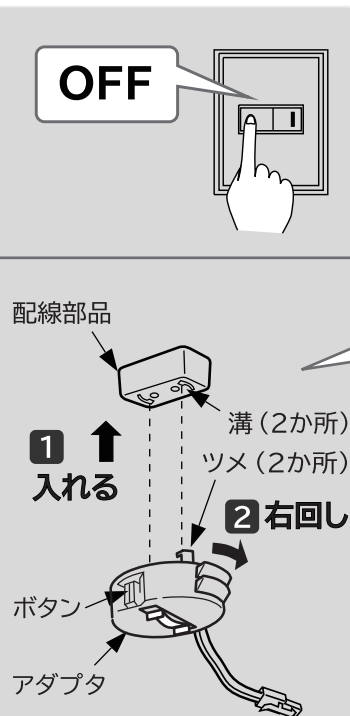
本体を取り付ける前に・・・

- 1 蛍光灯などを固定しているテープをはがしてください。
- 2 口金が、ランプソケットに確実に差し込まれているか確認してください。※接続が不完全な場合、火災の原因となります。

- 本体裏側のスポンジや虫ガードをはがさない。
必ず守る ※回転防止や防虫効果のためです。

アダプタの取り付け

- 1 電源を切ってください。
壁スイッチを OFF にしてください。
- 2 配線部品(引掛シーリングボディなど)の溝にアダプタのツメを入れてください。
- 3 右方向にいっぱいまで回してください。(ロックが掛かり固定されます。)



アダプタの取り外しかた

- ボタンを押しながら、左方向へ回してください。
- 取り付け後、ボタンを押さずに左方向に回し、はずれないことを確認する。
必ず守る ※取り付けが不完全な場合、器具の落下によるけがの原因となります。

好みボタンの設定

- 1 全灯 又は お好み ボタンを押す、蛍光灯を点灯させる
- 2 明 ・・・ 暗 明るさ ボタンを押す、お好みの明るさにする
- 3 お好み ボタンを押す (明るさを記憶)

- 設定を変えたいときは、上記の手順で設定しなおしてください。

このようなことにもご注意を

- リモコンと器具の間にしゃへい物があると、器具が動作しない場合がありますので、しゃへい物を避けて操作してください。
- ランプ点灯直後、リモコンで切り替えができない場合があります。この場合、しばらくしてから切り替え操作を行ってください。
- 室温が低い場合には、設定した明るさになるまでしばらく時間がかかります。
- 温度が高くなる物の上や湿気の多い場所でのご使用は、変形や故障の原因となります。
- リモコンを落としたり、衝撃をあたえたりしないでください。また、水にぬらしたり、温度が高くなるところに置いたりしないでください。(操作不良の原因)

リモコンケースの使いかた

- リモコンをなくさないように、置き場所として壁などにリモコンケースを取り付けてご使用ください。

取り付けかた

- リモコンケースの位置を決め、付属の木ねじ2本でしっかり取り付けてください。

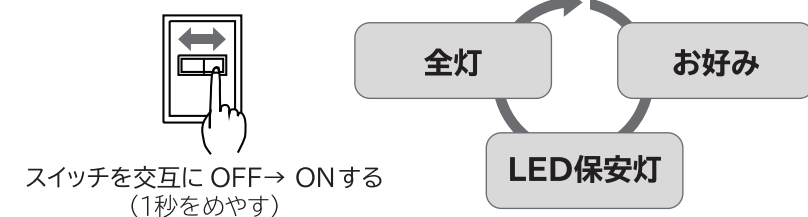


壁スイッチの操作

壁スイッチで次のような操作ができます。

点灯モードを切り替える

- 壁スイッチを、約1秒を目安に OFF → ON すると点灯モードを切り替えることができます。



便利な使いかた

- リモコンで消灯 (壁スイッチは ON のまま)
- OFF にした後、1秒めやすに再度 ON

- 壁スイッチの操作はゆっくり「1秒めやす」でおこなってください。
※0.2秒以下や2秒を超えた場合は検知しないので、点灯モードの切り替えはできません。

点灯・消灯

- 壁スイッチをOFFにして外出し、帰宅後、壁スイッチをONにすると消灯前の点灯モードになります。

